

【月刊HMレポート：Vol.213】 2019年6月号

【成果を出す組織を作るマネジメント】シリーズ

このレポートは経営者および経営幹部の皆様のために作成されています！



生産性を上げることが業績獲得の秘訣なのに…

生産性向上を邪魔する“主要因”とは？

◇◆◇ 評価のされ方で働き方が変わる ◇◆◇

◆本レポートの内容◆

- | | |
|--------------------------|-------|
| 【1】方向性を誤ると業績悪化もあり得る生産性課題 | …… 1頁 |
| 【2】作業人員と労働生産性の“意外な関係”とは？ | …… 2頁 |
| 【3】現場の“実情”把握から始まる業績改善の実現 | …… 3頁 |
| 【4】業績獲得の“可能性や限界”は組織風土の結果 | …… 4頁 |
| 【5】社内での“信頼関係”を形成する日常的対話法 | …… 5頁 |

働き手“一人”当たりや、組織全体の“労働時間”に対する“成果”をベースに計算する“労働生産性”は、一般的な理屈よりも“働き手の心境”に左右される面が小さくありません。働き手の“集中度”が低ければ、業務スピードが上がらないばかりではなく、完成度の低い成果が出やすくなり、“やり直し”時間が増大するからです。

では実際、労働生産性を左右する“働き手の心境”とは、どのようなものなのでしょうか。ある経営者の体験的な見識をご紹介します。



金子経営労務管理事務所

TEL：04-2944-3895

FAX：04-2944-3627

Mail：info@office-kaneko.net

URL：<http://www.office-kaneko.net>

SRヒューマン・マネジメント研究会

私どもでは、人材や組織管理に関わる業務を通じて、広く皆様方のマネジメントをご支援いたしております。そうした活動から得た様々な考え方等を、当事者の皆様にご了解を頂いた上で、事例としてご提供しています。